



刊 行 の 辞

甲南大学人間科学研究所所長 森 茂起

甲南大学人間科学研究所が平成14年11月に開設された後、はじめての紀要をここに発刊することになりました。本紀要のタイトルを飾る『心の危機と臨床の知』は、研究所の研究理念を表わすものです。現代人の心の危機を理解するとともに危機の解決に向けて関わるための方法論を検討することを通し、未来を切り拓く実践に貢献することを目指しています。

紀要『心の危機と臨床の知』は、文部省（当時）の補助を受けて平成10年に始まりました甲南大学学術フロンティア研究事業の紀要として、すでに第4巻まで発行されています。本紀要が第5号と称するのは、前身のフロンティア研究事業の理念と成果を直接に受け継いでいることを表わしています。

本紀要には、今後開催されるシンポジウムの記録をはじめ、研究会の記録、研究論文その他、人間科学研究所の研究活動と研究成果を公表していきます。本紀要が、研究所の研究活動の促進のみならず、「心の危機」の理解を深め、その克服に向けた実践につながることを期待します。